

# ★たなばた集会★ (7月7日)



あるところにおり姫とひこ星という若者がいました。おり姫は布を織り、ひこぼしは牛を飼う仕事をたいそうよく頑張っていました。



いつしか二人は仲良くなり、働くのをやめ、いつも二人で遊ぶようになりました。



それを見ていた天の神様は怒り、二人の間に天の川という川を作り、離れ離れにしてしまいました。



それからというもの、二人は仕事に精を出すようになったので、天の神様は一年に一度、天の川にカササギを渡し、二人を逢わせてやろうとしました。



7月7日年に一度、おり姫とひこ星は逢うことが出来るようになりました。



きれいな風鈴の音が聞こえる中、可愛いおり姫とひこ星の人形が出てくると、「なになに？」と興味津々の子ども達。リコーダーの音色に合わせて2・3歳児さんが「たなばた」の曲を上手に歌ってくれました。今年の7月7日は大雨でしたが、保育園のみんなの願い事が叶いますように。



**くすかご**  
物を粗末にしないように。七夕飾りを作るときに出た紙くすを入れるもの

**巾着**  
金運上昇

**吹き流し**  
おり姫の織り糸5色を用いた魔除け

**折り鶴**  
長寿

**神衣**  
裁縫が上達し、着るものに困らないように

**あみ**  
魚を捕る網  
豊年豊作大漁

七夕飾りの由来